

移植患者に関わる 看護師セミナー

2024年12月7日(土)10:00~14:30 会場:東海大学医学部付属病院
5号館 5階会議室

対象:造血幹細胞移植に関わる看護師

造血幹細胞移植推進拠点病院の事業の一環として、関東・甲信越ブロック(南関東)におけるセミナー開催等の地域連携に取り組んでおります。

2024年12月7日に、造血幹細胞移植に関わる看護師を対象に、移植患者に関わる看護師の移植治療・療養上の留意点、看護の視点の理解を深めることを目的にセミナーを開催し、20名の参加をいただきました。

プログラム

開会のあいさつ

大塚敦子 東海大学医学部付属病院 看護部12B病棟

造血幹細胞移植について

町田真一郎 東海大学医学部 血液腫瘍内科学

血液腫瘍患者へのエンパワーメント支援

大塚敦子 東海大学医学部付属病院 看護部12B病棟

移植後の患者の支援

長島聖子 東海大学医学部付属病院 看護部

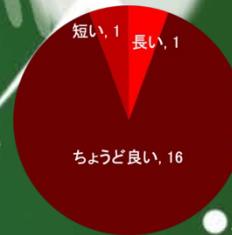
移植病棟見学

意見交換会

閉会のあいさつ

大塚敦子 東海大学医学部付属病院 看護部12B病棟

セミナーの時間



セミナーの充実感

学びにならなかった、0
わからない、0

学びになった、18

次回開催時のご希望

アンケート回答:18名

- 定期的に開催して欲しいです社会資源など知りたいです
- 年度内にまた!
- 定期的に行っていただきたいです!
- お話が聞けたり、病棟の見学ができたりと、自身の病院と比較しながら学べてよかった移植病棟だけでなく、外來も見てみたいと思った
- AYA世代支援、妊孕性温存支援についての取り組みがあれば知りたいです
- 病棟の中を実際に見られたことはとても分かりやすく学びになりましたまた若いスタッフにも見てもらえると良いと思うので、次回も開催していただきたいです
- 三ヶ月後
- 栄養面、リハビリ、薬剤、口腔外科など他の職種から見た、患者にとって必要な移植看護を知りたいです
- 特になく、非常に満足しています
- ひどい粘膜障害の患者さんの口腔ケアについて移植による精神的苦痛の強い患者さんのケアについて
- 意思決定について学びたいです
- 口内炎や肛門トラブルへの介入方法についてどのような方法があるか、皆さんの取り組みが知りたいです
- 患者さんを取り巻く環境の中で、どのように清潔を保っていけば良いのか自身の勤務する病院では清潔が保っているのか不安に感じる場面があります細かい部分の対応をどうしているのか聞きたいです
- 移植後に口腔内のGVHDが強く口腔ケアが十分に出来ない看護師でも出来る口腔ケアの方法を知りたい(院内に口腔外科か歯科がないため)
- 1年に1回はぜひ、必ずお願いしたいです! 当院の血内看護師みんな参加したいと思っていますので、複数回やっていただけたらうれしいです!(理想)
- 多職種連携や患者参加型のカンファレンスの詳細とその後の活用事例を知りたいと思いました
- 1支持療法の実際、栄養、リハビリ、精神的フォローの関わりの方的な進め方など2入院期間が短いため看護計画や修正、記録などパス運用や標準計画などの実際カンファレンスなど工夫してる点

移植患者に関わる看護師セミナー

2024年12月7日(土)10:00~14:30

意見交換会

Aグループ

1.精神科の介入のタイミングについて

メンタル面が低下した段階で精神科の併診されるが効果的な介入となっていない現状がある
→移植治療開始と同時に併診する施設からは早期からの介入が望ましいという意見あり

2.疼痛コントロールについて

口腔粘膜障害発生時、オピオイドの使用に抵抗感を示す医師もいて疼痛コントロールが図れていないケースがある
→患者の苦痛が大きいため、適切な時期にオピオイドの使用が必要
オピオイドフラッシュをタイムリーにできるようPCAポンプ使用も有用

3.経口摂取について

電子レンジやお湯の提供などで経口摂取量の維持に努めている施設や高カロリー輸液で禁食対応がされる施設の報告もあった
経口摂取を促進するためにセレクトメニューなど栄養科の協力が得られている施設もあった

4.口腔ケアについて

歯科衛生士の定期介入が難しい施設もあり、開口障害などで看護師の口腔ケアの実施について困難性が述べられた
経口摂取の継続と口腔ケアの実施の必要性を理解しつつも、看護師による口腔ケアの知識・技術のスキルの習得についてのニーズが示された

5.教育について

学会で推奨するクリニカルラダーをベースにしたスタッフ教育の必要性が確認された
岡山大学病院「造血細胞移植看護基礎研修Ⅰ、Ⅱ e-learning」をスタッフ全員で受講しスタッフ教育に役立てている施設の報告あり
新人看護師の移植病棟での勤務開始を年度後半とする施設もあり

Bグループ

1.治療方針の決定時期について

がんセンターや大学病院は紹介受診が主であり、前医で方針が決まった状態で受診することが多い。一般病院では、治療方針の決定が課題となることがある

2.看護体制について

施設によってパートナーシップ(PNS)、チームナーシング、プライマリーナーシングと様々である。プライマリーナーシングであっても、その日の勤務者の経験値等により、プライマリーの患者を受け持たないことも多い。オリエンテーションや退院指導などはプライマリーが行う

3.苦痛症状が強く、ADLが低下している患者への関わりについて

東海大学医学部付属病院では、感染対策およびADL維持のため、苦痛症状が強い中でもシャワー浴やリハビリは実施してもらうようにしている。他施設では清潔やリハビリは可能な範囲内で行い、無理はさせない。東海大学医学部付属病院は在院日数が短い傾向があり、関り方の特徴が在院日数に影響している可能性が考えられる。他施設の在院日数は約3か月が一般的である

4.感染対策について

千葉市立青葉病院では1回/3日クロルヘキシジン清拭を実施している。理由としてはCV感染率が低下するというエビデンスがあるためである。清拭用おしぼりは看護助手が準備している。他院で実施されておらず、中止できれば看護助手および看護師の業務削減に繋げることができる。東海大学医学部付属病院ではコップや歯ブラシの次亜塩素酸ナトリウム浸漬消毒を実施しているが他施設では実施していない。エビデンスを確認し、中止にできるか検討する



移植患者に関わる看護師セミナー

2024年12月7日(土)10:00~14:30

セミナーの感想

- ACPについて知れたので、今後参考にしたいです
- とても学びが多く、充実した時間でした。少し看護を投げ出しかけましたが、また頑張ろうと思えました。ありがとうございます
- 移植後の口腔ケア、ACPの取り組み、メンタルケアについてお聞きしたいです！
- 実際の施設見学や、他施設の状況のお話を聞くことが出来てとても有意義な時間でした
- 同じ移植を行う施設の中でも違う部分もあり共通する部分もあり、施設間で情報共有出来ることが学びになりました。貴重な機会をありがとうございました
- とても勉強になりました！他の病院の方と意見交換ができて、とても勉強になりました。ラジオ体操など良いところは取り入れていきたいです。とても勉強になり、余すことなく教えていただきありがとうございます。またありましたらぜひ参加したいと思えるセミナーでした。ありがとうございました！ぜひ口腔ケアの勉強会も参加したいとおもいました
- 移植看護を行う病院は少なく情報交換の機会がなかなか無いので、他院の工夫がわかりとても勉強になりました
- 医者や看護師の基礎を含めた説明もあり、自分自身看護師20年目ですが、血液内科に携わってまだ1年半ですが、非常に勉強になりました！来年は自分の後輩に勧めます！
- 他施設で行なっているケア(クロルヘキシジン清拭など)が学べて良かったです。他施設の方と接するのが初めてで新鮮でしたし、色々な意見などが聞けて良かったです
- 途中でトイレの時間が欲しかったです。知りたいところが知れてよかった
- 東海大附属病院をはじめとする他院の血液内科の様子を知ることができて、様々な気づきを得られました。機会がありましたら是非また参加させていただきたいです
- 移植看護に携わり始めたばかりで、まだまだ知識が足りないところで大変勉強になりました。他病院の方との、意見交換会があり各医療機関での取組や考え方の違いも知ることができました
- 移植の件数の多さに驚きました。施設の見学や指導の方法など学ぶことができました
- このような有益なセミナーを無料で開催していただき、ありがとうございました。当院は地固めまで行い移植に送り出しています。東海大さんでどのように過ごしているのか知ることができて、とてもよい機会となり、今後に活かしていきたいと思いました。東海大さんでハーベストを行い、当院で自家移植を行っている患者さんもうらっしゃり、ハーベストの様子を実際にみてみたいと思っています。(理想)今後もよろしく願います
- 海老名総合病院血液内科で働いています。当院でケモして、東海大で移植する患者さんが多く、当院での治療経過や患者さんの受け止め、病状治療などの理解度など東海大と連携をとり申し送りしたいと思っていたので、今回長島さんにいろいろと質問もでき、思っていたことが解決することができました。患者さんが、患者さんらしく暮らしを生き抜くという言葉も印象的でした。移植や化学療法などの副作用に焦点をあてて日々チームで介入していましたが、社会的支援の大切さやエンパワーメントの大切さについても理解できました。今回は素晴らしいセミナーに参加させていただいて、ありがとうございます！
- 講義、意見交換会、病棟見学を通して自施設の課題に気づくことができました。貴重な機会をいただきありがとうございました
- 概論から看護の実際そして病棟見学まで内容がとても充実しており大変勉強になりました。もっと意見交換会の時間が欲しかったと思いましたが時間が短かったと回答してしまします。自部署で資料を元に共有したいと思います。ありがとうございました